

日本芸術文化振興会ニュース

国立劇場	国立演芸場	国立能楽堂	国立文楽劇場
伝統芸能情報館	国立劇場おきなわ	新国立劇場	芸術文化振興基金

2020
10



【今月の表紙】

〔紅葉狩 鬼揃〕

月岡耕漁 画
「能楽百番」より
国立能楽堂蔵

目次 CONTENTS

日本芸術文化振興会ニュース

国立劇場

- 10月歌舞伎公演 1
- 10月邦楽公演 2

伝統芸能情報館

- 伝統芸能情報館/国立劇場/文化デジタルライブラリー 3

国立演芸場

- 10月上席/10月中席 4
- 10月花形演芸会/10月特別企画公演 5
- 展示・イベント情報 6

研修便り

7

国立能楽堂

- 10月公演 8
- 展示・イベント情報 9

国立文楽劇場

- 10月舞踊公演/展示・イベント情報 10
- 錦秋文楽公演 11

国立劇場おきなわ

- 10月公演/イベント等のご案内 12

新国立劇場

- 10月公演 13

10月公演カレンダー

14~17

芸術文化振興基金

- 令和3年度「助成対象活動応募」のご案内 18・19

インフォメーション

- 日本博 20

【おことわり】

本誌掲載の公演・イベント等につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを低減するため、開催を中止・変更する場合がございます。最新の情報は各ホームページ等でご確認をお願いいたします。

国立劇場

公演情報

〒102-8656 東京都千代田区集町4-1
電話 03-3265-1741 (代表)

10月歌舞伎公演 《大劇場》

令和2年度(第75回)文化庁芸術祭主催

《第一部》

文耕堂ほか作
ひらかな盛衰記 一幕

源太勘当

梶原館の場

鈴木英一作
幸希芝居遊 常磐津連中

《第二部》

河竹黙阿弥作
新皿屋舗月雨暈 二幕三場

魚屋宗五郎

序幕 片門前魚屋宗五郎内の場
二幕目 磯部邸玄関先の場
同 庭先の場

岡村柿紅作
太刀盗人 長唄囃子連中

【主な配役】

《第一部》

『ひらかな盛衰記―源太勘当―』
梶原源太景季 中村梅玉
腰元千鳥 中村扇雀
局錦木 中村歌女之丞
梶原平次景高 中村幸四郎
母延寿 中村魁春
ほか

《第二部》

『新皿屋舗月雨暈―魚屋宗五郎―』
魚屋宗五郎 尾上菊五郎
宗五郎女房おはま 中村時藏
磯部主計之介 坂東彦三郎
磯部召使おなぎ 中村梅枝
酒屋丁稚与吉 尾上丑之助
鳶吉五郎 市村橘太郎
岩上典藏 片岡亀藏
小奴三吉 河原崎権十郎
菊茶屋女房おみつ 市村萬次郎
宗五郎父太兵衛 市川團藏
家老浦戸十左衛門 市川左團次
ほか

『太刀盗人』

すっぱの九郎兵衛 尾上松緑
田舎者万兵衛 坂東亀藏
目代丁字左衛門 片岡亀藏
ほか

10月4日(日)~27日(火)

託児室あり

イヤホンガイドあり

※15日(木)は休演
第一部=11時開演(13時30分終演予定) 第二部=15時30分開演(17時55分終演予定)
※各部とも30分休憩がございます。
【料金】 1等席7,000円・2等席4,000円・3等席2,000円
(学生料金[電話・窓口で販売] 1等席4,900円・2等席2,800円・3等席1,400円)
※障害者の方は2割引きです。詳細はチケットセンターまでお問合せください。

好評発売中

10月邦楽公演 《小劇場》

令和2年度（第75回）文化庁芸術祭協賛

文楽素浄瑠璃の会

〔11時30分開演〕

すがあらでんじゅて ならいかのみ

菅原伝授手習鑑

寺子屋の段

竹本織太夫

鶴澤清友

〔15時開演〕

しんじゅうてんのあみじま

心中天網島

河庄の段

竹本千歳太夫

豊澤富助

仮名手本忠臣蔵

勘平腹切の段

豊竹咲太夫

鶴澤燕三

奥州安達原

袖萩祭文の段

豊竹靖太夫

野澤錦糸

伝統芸能情報館

伝統芸能情報館

〔展示〕

1階情報展示室 ◆入場無料

●企画展示

伝承者養成事業50周年記念

「国立劇場の養成事業

―心と技を伝えた50年―

本年は、昭和45年（1970）に国立劇場が歌舞伎俳優の養成研修を開始してから50年の節目にあたります。これまで、我が国古来の伝統芸能の保存、振興のため、歌舞伎俳優、歌舞伎音楽（竹本・鳴物・長唄）、大衆芸能（寄席囃子・太神楽）、能楽（三役）、文楽、組踊の各分野で伝承者の養成に取り組んできました。事業開始から現在に至る養成事業の歩みと伝統芸能の中で果たしてきた役割について、研修で使われる各種教材や楽器、研修風景・研修発表会の写真やプログラム等の所蔵資料を通して紹介します。

【会期】開催中（令和3年1月27日（水）

【開室時間】10時～18時

【10月休室日】なし

【入場制限】25名以内 ※展示室内の混雑緩和のため

【問合せ先】国立劇場調査資料課

03-1326517061（直通）【平日10時～17時30分



●公演記録鑑賞会

第481回 11月13日（金）13時

第364回特別企画公演（平成19年9月国立演芸場・カラー）

「寄席囃子江戸の彩り」

落語「孝行糖」 古今亭志ん太（現・3代志ん丸）

寄席囃子のいろいろ出囃子・地囃子・寄席の唄・柳

家さん喬（ご案内） 他

太神楽とお囃子連中 鏡味仙三郎社中

落語「鯉沢」柳家さん喬

【定員】56名（応募者多数の場合は抽選／無料／全席座席指定

【応募締切】10月10日（土）当日消印有効

【応募方法】1名様につき、往復はがき1枚でお申し込みく

ださい。（重複申込無効）

往復はがきの往信に①郵便番号、②住所③お名前④電話番号

④上映回数（第481回）⑤鑑賞会の日付（11月13日）、返

信に郵便番号・住所・氏名を明記の上、左記の宛先にお送り

ください。

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1

国立劇場調査資料課（公演記録鑑賞会）係

※お寄せいただいた個人情報、今回の募集以外の目的では

一切使用いたしません。

※結果は返信はがきでお知らせします。

【問合せ先】国立劇場視聴室

03-1326516479 【開室日11時～16時】

◆

図書閲覧室（2階）

歌舞伎・文楽・演芸などの芸能関連図書や、国立劇場・国立

演芸場の公演関連図書が閲覧できます。

（閲覧希望日前日までに要予約／入場制限：上限10名）

○開室時間：平日の11時～16時

○休室日：土・日・祝日・月末整理日

○予約・問合せ先：03-1326516300（直）【開室日

11時～16時】

※詳細については、日本芸術文化振興会ホームページ、又は

お問合せ先でご確認ください。

国立劇場

国立劇場視聴室（3階）

国立劇場・国立演芸場の主催公演のうち、記録映像・録音が

あるものを視聴できます。

（視聴希望日前日までに要予約／視聴利用料30分ごとに50円

／入場制限：上限3名）

○開室時間：平日の11時～16時

○休室日：土・日・祝日・公演記録鑑賞会開催日・月末整理日

○予約・問合せ先：03-1326516479（直）【開室日

11時～16時】

※詳細については、日本芸術文化振興会ホームページ、又は

お問合せ先でご確認ください。

文化デジタルライブラリー

<https://www.ntj.ac.go.jp/dlib/>

伝統芸能を調べる・見る・学ぶためのウェブサイトです。

調べる：国立劇場・国立演芸場、国立能楽堂、国立文楽劇

場の過去の目次公演について調べる事ができます。

見る：錦絵やプロマイドなど、伝統芸能に関する資料を

ご覧いただけます。

学ぶ：舞台芸術の魅力をわかりやすく学べるコンテンツ

国立演芸場

公演情報

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1
電話 03-3265-1741（代表）

10月公演 《好評発売中》

※令和2年度（第75回）文化庁芸術祭協賛

上席

10月1日（木）～10日（土）

第一部 11時15分（12時45分終了予定）
第二部 14時30分（16時終了予定）

※本公演は休憩はありません

〈第一部〉

落語	三遊亭 小とり
（日替）	三遊亭 花金
（日替）	三遊亭 金の助
（日替）	三遊亭 小笑
講談	神田 鯉栄
落語	三笑亭 夢丸
漫才	東京太・ゆめ子
落語	三遊亭 笑遊

〈第二部〉

落語	柳亭 信楽
（日替）	柳亭 明楽
落語	柳亭 小痴楽
落語	三笑亭 可風
曲独楽	やなぎ 南玉
落語	柳亭 楽輔

全席指定1,600円

（学生1,100円・シルバー1,400円）

※令和2年度（第75回）文化庁芸術祭協賛

中席

10月11日（日）～20日（火）

第一部 11時15分（12時45分終了予定）
第二部 14時30分（16時終了予定）

※本公演は休憩はありません

〈第一部〉

落語	柳家 やなぎ
（日替）	柳家 小んぶ
（日替）	柳家 小太郎
落語	柳家 小志ん
（日替）	柳家 小平太
落語	柳家 さん助
漫才	三遊亭 窓輝
落語	青空一風・千風
落語	柳亭 左龍

〈第二部〉

落語	柳亭 市次郎
（日替）	柳亭 市寿
（日替）	柳亭 市童
落語	古今亭 志ん陽
落語	柳家 さん生
奇術	伊藤 夢葉
落語	柳家 小満ん

全席指定1,600円

（学生1,100円・シルバー1,400円）

チケット 購入方法

- インターネット＝[国立劇場チケットセンター]で検索
- 電話（10時～18時）＝0570-07-9900／03-3230-3000（一部IP電話等）
- 窓口（10時～18時）＝各劇場チケット売場
（国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場）

※障害者の方には割引があります。詳細はチケットセンターまでお問合せください。
※学生・小学生・シルバー料金は、窓口・電話で販売 ※シルバー料金対象は65歳以上
※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。
※番組・出演者の変更の際はご了承ください。

第497回 花形演芸会

10月17日（土） 18時開演（20時終了予定）

※本公演は休憩はありません。

落語

「あくび指南」

柳亭 市弥

上方落語

「太閤の白猿」

笑福亭 べ瓶

落語

「しの字嫌い」

三遊亭 萬橘

漫才

まんじゅう大帝国

落語

「厩火事」

古今亭 志ん五

全席指定1,500円

（学生1,100円・シルバー1,350円）

※令和2年度（第75回）文化庁芸術祭協賛

特別企画公演 「五代目圓楽一門会」

10月23日（金） 19時開演（20時30分終了予定）

【出演】落語・三遊亭萬丸／落語・三遊亭楽大／落語・三遊亭好楽／ジャグリング・こすけ／落語・三遊亭萬橘

10月24日（土） 13時開演（14時30分終了予定）

【出演】落語・三遊亭好二郎／落語・三遊亭小圓楽／落語・三遊亭鳳楽／漫才・母心／落語・三遊亭楽生

10月24日（土） 17時開演（18時30分終了予定）

【出演】落語・三遊亭楽八／落語・三遊亭鳳志／落語・三遊亭円楽／活動写真弁士・坂本頼光／落語・三遊亭好太郎

10月25日（日） 13時開演（14時30分終了予定）

【出演】落語・三遊亭好青年／落語・三遊亭王楽／落語・三遊亭圓橘／漫談・寒空はだか／落語・三遊亭全楽

10月25日（日） 17時開演（18時30分終了予定）

【出演】落語・三遊亭好志朗／落語・三遊亭朝橘／落語・三遊亭楽麻呂／三味線漫談・藤本芝裕／落語・三遊亭道楽

※本公演は休憩はありません。

全席指定2,000円（学生1,400円）

令和2年度（第75回）文化庁芸術祭協賛
特別企画公演
国立演芸特選会 『桂雀々の「口入屋」を聴く会』

10月31日（土） 13時開演（15時終演予定）

※本公演は休憩はありません。

落語 「紋三郎稲荷」

雷門 小助六

落語 「天災」

三遊亭 圓馬

曲芸

鏡味 味千代

上方落語 「口入屋」

桂 雀々

全席指定2,500円（学生1,800円）

展示・イベント情報

1階演芸資料展示室◆入場無料

＜展示＞
●演芸資料展
榎本健一没後50年記念展「エノケン」

戦前、戦中、戦後と、昭和の時代を颯爽と駆け抜け、日本を笑いの渦に包みこんだ喜劇俳優・榎本健一（1904-1970）。「エノケン」の名で親しまれた彼は、才能豊かな仲間たちとともに、これまでにない新しい形式と内容をもった喜劇を創りつづけた。国立劇場には、ご家族から贈られた遺品が多数収蔵されています。今回の展示では、それらの中から舞台で実際に使用された台本や楽譜、往時の劇場プログラムや貴重な写真を通して、エノケンの仕事を振り返ります。

※同展示の紹介動画を無料公開中です。（公開期間：11月23日（月・祝）17時まで）

「国立劇場」公式YouTubeチャンネル
<https://www.youtube.com/c/NationalTheatreTokyo>



（動画視聴に伴う通信料については、お客様のご負担となります。）
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止していましたが、会期を延長して開催中です。



【会期】開催中～11月23日（月・祝）
【開室時間】10時～17時
【10月休室日】21日（水）～22日（木）、26日（月）、28日（水）～30日（金）
※公演の都合により休室日が変更になる場合があります。
【入場制限】8名以内
※展示室内の混雑緩和のため
【問合せ先】国立劇場調査資料課
03-3265-7061（直）
平日10時～17時30分

研修便り

日本芸術文化振興会では、伝統芸能の次代の担い手を養成するため、各分野で研修を行っています。今年は歌舞伎俳優と文楽の研修生を募集します。

【連載】研修インタビュー

研修講師の方々や、現在舞台上で活躍中の研修修了者を、毎月連載でご紹介します。

第2回 豊竹呂太夫（文楽研修講師）



一応募を考えている若者の中には、伝統芸能の初心者も多くいます。今からプロを目指すことについてアドバイスがありましたらお願いします。

太夫に関していえば、きれいな声・大きな声が出る人、音感がいいという自覚のある人が入ってきたらいいと思います。ただ、義太夫節は世界で一番難しいと思います。私も文楽に入って50年を超えますが、1・2年程前にようやく義太夫節とは何かということが、その頂上が自分なりに少しわかってきた感じがあります。

一師匠の考える、文楽・義太夫節を自身で演じることの面白みとは。
うまく表現できないのですが、ある意味300年続く義太夫節の歴史に身を委ねるというか、伝統の重みを背負って立つというような快感があるということでしょうか。芸事は

ものすごい緊張の上に、それを突き抜けたところに、五感を超えた、喜怒哀楽を超えたものを感じる瞬間があると、みんなそう思っているのではないのでしょうか。それを感じるまでが大変な道のりではありますが。

一文楽を志す若者へメッセージをお願いします。

文楽は古典芸能といいながら、抽象芸術の権化みたいな芸術であると思うのですよ。古臭いものではなく、そこにはすごく新鮮なものが隠されているのです。ダイヤモンドのような感動の原石が詰まっているのです。このような芸能を絶やしてはいけません。ぜひ一緒に宝探しをしましょう。



インタビューの全文はHPから！

●文楽研修生募集中●

問合せ：国立文楽劇場企画制作課養成係
TEL：06-6212-5529（直通） <http://www.ntj.jac.go.jp/training/trainee.html>
平日午前10時～午後6時（年末年始を除く）



国立能楽堂

公演情報

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
電話 03-3423-1331 (代表)

10月公演 《好評発売中》

令和2年度 (第75回) 文化庁芸術祭協賛

定例公演 10月7日(水) 13時

狂言 (大藏流) きんとうざえもん
金藤左衛門
能 (親世流) えぐち
江口 山本 泰太郎
梅若 万三郎

みどころ

「江口」

旅僧の前に現れた女は、西行法師との歌問答のさまを回想し、この世の儚さを述べて、荘厳な舞を見せつつ普賢菩薩と化します。

普及公演 10月10日(土) 13時

(15時45分終演予定)

地名の秘密、反復の罪科

狂言 (和泉流) にくじょうはち

二九十八

阿漕

みどころ

「阿漕」

殺生禁断の浦で漁をした罪で殺された漁師は、死後なお地獄に堕ち苦しみ続けます。重厚な執心物の能です。

定例公演 10月16日(金) 18時30分

(20時45分終演予定)

演出の様々な形

狂言 (和泉流) ひつ
引括 三宅 右近
能 (金春流) ふなべんけい
船弁慶 高橋 忍
船中之語

みどころ

「船弁慶」

源義経との別れを嘆き、悲しくも優美に舞う静御前。船出した義経一行を襲う知盛はじめ平家一門の怨霊。二つの対照的な場面からなる人気曲を二か月異なる演出でご覧いただきます。

企画公演 10月22日(木) 18時30分

(20時45分終演予定)

蠟燭の灯りによる

謡講形式の
素謡 鍾 他 井上 裕久
能 (宝生流) 鉄 輪 武田 孝史

みどころ

「鉄輪」

新しく妻を迎えた夫への恨みを晴らすべく、女は貴船神社へ丑の刻詣りを重ねます。鬼となった女と陰陽師・安倍晴明の対決も見所です。

外国人のための能楽鑑賞教室
Discover NOH & KYOGEN 10月31日(土) 13時

(15時30分終演予定)

解説(英語) 伶以野 陽子
狂言 (大藏流) かきやまふし
柿山伏 大藏 教義
能 (親世流) もみじがり
紅葉狩 梅若 紀彰
鬼揃

みどころ

「紅葉狩」

美しい紅葉の下で宴を繰り広げる美女の正体は恐ろしい鬼でした。前半の華やかな宴から、後半の鬼と平維茂との激しい攻防へと続く変化に富んだ作品です。

「日本博」 参画プロジェクト

伝承者養成事業50周年記念
第23回青翔会 10月13日(火) 13時開演

(17時10分終演予定)

能 (親世流) 胡 蝶 安藤 貴康
舞囃子 (金春流) 龍 田 柏崎 真由子
舞囃子 (喜多流) おみなめし 谷 友矩
狂言 (和泉流) 酢 薑 野村 万之丞
能 (宝生流) 清 経 川瀬 隆士

※全席に字幕システム有。日本語・英語選択可。(22日(木) 企画公演・13日(火) 青翔会は字幕表示なし)
※外国人のための能楽鑑賞教室の字幕は、日本語・英語・中国語・韓国語・フランス語・スペイン語。

展示・イベント情報

〈展示〉

1階資料展示室 ◆入場無料

●入門展

「能楽入門」

能のいでたち(扮装)に注目し、能の五番立に従って主な登場人物を面・装束・小道具等によって展示します。能や狂言は難しくてわからないと感じてこれまで能楽堂を訪れる機会が無かった皆様や、海外からお越しになった皆様にも能楽の魅力が身近に感じられるような、初めての方でもお楽しみ頂ける展示です。

【会期】開催中〜10月31日(土)
【10月休室日】5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)
【開室時間】11時〜17時

【入場制限】32名以内 ※展示室内の混雑緩和のため※公演日は開場〜開演までにご観覧下さい。3密を避けるため、公演休憩時には展示室をご利用頂けません。お客様にはご不便をおかけしますが何卒ご理解ご協力下さいますようお願いいたします。

〈イベント〉 2階大講義室 ◆受講無料事前申込制

●国立能楽堂公開講座
12月9日(水) 14時【応募締切】11月18日(水) 必着
伝承者養成事業50周年記念講座
講師 羽田 昶 (武蔵野大学客員教授)
松本 雍 (能楽研究家)
御厨誠吾 (ワキ方宝生流)
田邊恭資 (小鼓方大倉流)

【募集】70名 ※抽選による座席指定(※大講義室内の混雑緩和のため) 応募多数の場合抽選
【応募方法】1講座につき、1名様1枚の往復はがきでお申し込みください。※重複申込無効
往信に①郵便番号②住所③氏名④連絡先電話番号⑤講座の日付⑥講座タイトル、返信に住所・氏名を明記の上、左記の宛先にお送り下さい。

2020年10月						
日	月	火	水	木	金	土
				1 [要観覧料]	2	3 休
4 休	5 休	6 [要観覧料]	7	8 [要観覧料]	9	10
11 休	12	13 [要観覧料]	14	15 [要観覧料]	16	17 休
18 休	19	20 [要観覧料]	21	22 [要観覧料]	23	24 休
25 休	26	27 [要観覧料]	28	29 [要観覧料]	30 休	31

■開室日(開室時間:11:00〜16:00)
■要観覧料 専ら資料利用受付日

図書閲覧室(地下1階)
能楽関連図書や国立能楽堂公演記録資料の閲覧・視聴(予約制)
●開室時間:11時〜16時(開室日は開室日カレンダー参照)
●図書閲覧(無料)・公演記録視聴(有料)の予約:03-3423-11145(直)
【入室制限】12名以内(視聴覚ブース2名・図書閲覧10名)
※閲覧室内の混雑緩和のため
※日程や時間、入場制限等、変更となる可能性があります。詳しくは、国立能楽堂調査資料係にお問合せください。

〒151-00051
渋谷区千駄ヶ谷4-18-1 国立能楽堂「公開講座」係
※お寄せいただいた個人情報、今回の募集以外の目的では使用いたしません。
※結果は返信はがきにてお知らせいたします。
※日程や時間等、変更となる可能性があります。詳しくは、国立能楽堂調査資料係にお問い合わせください。
※令和元年10月1日より郵便料金が変更になりましたのでご注意ください。
【問合せ先】国立能楽堂調査資料係
03-3423-1331(代)【平日10時〜17時】

- インターネット = [国立劇場チケットセンター] で検索
 - 電話(10時〜18時) = 0570-07-9900/03-3230-3000 (一部IP電話等)
 - 窓口(10時〜18時) = 各劇場チケット売場(国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場)
- ※出演者等の変更についてはご了承ください。
※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問合せください。

チケット
購入方法

国立文楽劇場

公演情報

〒542-0073 大阪市中央区日本橋1-12-10
電話 06-6212-2531 (代表)

10月舞踊公演

《文楽劇場》

令和2年度（第75回）文化庁芸術祭主催

東西名流舞踊鑑賞会

【第一部】 13時開演

長唄 藤娘

常磐津 常磐の老松

長唄 座敷舞道成寺

地歌 本行 四季の山姥

尾上 紫
花柳 芳綱
吉村 輝章
山村 友五郎

【第二部】 16時30分開演

地歌 菊の露

長唄 大原女

長唄 賤機帯

常磐津 簸源太

黒木壳のち国入奴
市山 松扇
煤茂都 梅咲弥
若柳 壽次郎
若柳 里次郎
舟長 井上 八千代

演奏Ⅱ 杵屋東成・杵屋勝祿連中／常磐津一佐太夫・常磐津都毘蔵連中／菊原光治社中
囃子Ⅱ 藤舎呂浩連中

令和2年度（第75回）文化庁芸術祭主催

錦秋文楽公演

【第一部】 10時30分開演

源平布引滝

矢橋の段
竹生島遊覧の段
九郎助住家の段

【第二部】 14時開演

新版歌祭文

野崎村の段

釣女

【第三部】 18時開演

本朝廿四孝

道行似合の女夫丸
景勝上使の段
鉄砲渡しの段
十種香の段
奥庭狐火の段



本朝廿四孝 奥庭狐火の段

《文楽劇場》

10月10日（土） 第一部＝13時開演（15時10分終演予定）・第二部＝16時30分開演（18時35分終演予定）

全席指定 6,500円（学生料金〔窓口・電話で販売〕4,600円）

※障害者の方は2割引きです。詳細はチケットセンターまでお問合せください。 **好評発売中**

展示・イベント情報

〈展示〉

常設展示

「文楽入門」

文楽の歴史や、太夫・三味線・人形等の基本的内容を、錦秋文楽公演にちなんだ資料や写真等でご紹介します。

【会期】10月10日（土）～12月3日（木）

【開室時間】午前10時～午後6時

※日程や時間等、変更となる可能性があります。
※入場制限がございます。

図書閲覧室（3階）

文楽関係図書／国立文楽劇場公演記録資料（文楽）

◎平日…11時～16時

◎図書・視聴ともに要予約…06-6212-2531（代）

◎休室日…土曜日・日曜日・祝日・月末整理日

2020年10月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	休
休	5	6	7	8	9	休
休	12	13	14	15	16	休
休	19	20	21	22	23	休
休	26	27	28	29	30	休

開室日 開室時間: 11:00～16:00 ※要予約
休室日 公演記録鑑賞会 2020/10/10 次月鑑賞会申込締切

〈イベント〉

3階小ホール◆入場無料

◎公演記録鑑賞会

【第437回】 12月3日（木） 14時

文楽「良弁杉由来」

東大寺の段・二月堂の段

竹本千歳太夫、豊澤富助、吉田和生、吉田玉男 他
（平成30年1月 国立文楽劇場・カラ）

【第438回】 令和3年1月7日（木） 14時

文楽「桂川連理柵」

帯屋の段・道行驛の桂川

豊竹咲太夫、鶴澤燕三、桐竹勘十郎、吉田玉男 他
（平成30年11月 国立文楽劇場・カラ）

【定員】73名（当方抽選による座席指定） ※往復ハガキによる事前申込制

【応募締切】第437回…11月3日（火・祝）

第438回…12月7日（月） ※当日消印有効

【応募方法】（ハガキ1枚で1名様・重複無効）
往復ハガキの往信には①鑑賞会の上映回数②鑑賞会の日付
③郵便番号④ご住所⑤お名前（ふりがな）⑥電話番号を、
返信には必ず①郵便番号②ご住所③お名前（返信宛先を
明記の上、左記の宛先まで）応募ください。

〒542-0073 大阪市中央区日本橋1-12-10 国立文
楽劇場（公演記録鑑賞会 係）

*応募多数の場合は抽選。結果は返信ハガキでお知らせします。

チケット購入方法

- インターネットⅡ【国立劇場チケットセンター】で検索
- 電話（10時～18時）Ⅱ0570-079900／03-3230-3000（一部IP電話等）
- 窓口（10時～18時）Ⅱ各劇場チケット売場
（国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場）

国立劇場

伝統芸能情報館

国立演芸場

研修便り

国立能楽堂

国立文楽劇場

国立劇場きなわ新国立劇場

10月公演カレンダー

芸術文化振興基金・インフォメーション



新国立劇場

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1
電話03-5351-3011 (代表)
https://www.nntt.jac.go.jp/

10月公演のご案内

オペラ

《オペラパレス》

令和2年度（第75回）文化庁芸術祭主催公演

夏の夜の夢

不思議な一夜の夢物語。シェイクスピアの傑作喜劇をオペラで！

【日程】10月4日（日）14時、10月6日（火）14時、10月8日（木）18時30分、10月10日（土）14時、10月12日（月）14時

【料金（税込）】S席22,000円／A席16,500円／B席11,000円／C席6,600円／D席3,300円／Z席1,650円



マクヴィカー演出「夏の夜の夢」
モネ劇場公演より

バレエ

《オペラパレス》

令和2年度（第75回）文化庁芸術祭主催公演

ドン・キホーテ

吉田都舞踊芸術監督第一シーズン開幕！楽しさと活気に溢れた古典バレエ

【日程】10月23日（金）19時、10月24日（土）13時30分、10月24日（土）19時、10月25日（日）14時、10月31日（土）13時、10月31日（土）18時30分、11月1日（日）14時

【料金（税込）】S席13,200円／A席11,000円／B席7,700円／C席4,400円／D席3,300円／Z席1,650円



撮影：瀬戸秀美

演劇

《中劇場》

令和2年度（第75回）文化庁芸術祭主催公演

リチャード二世

シェイクスピアの歴史劇シリーズ上演、ついに完結！

【日程】10月2日（金）～25日（日）
（※公演日程の詳細は17ページのカレンダーをご参照ください。）

【料金（税込）】S席8,800円／A席6,600円／B席3,300円／Z席1,650円



（左より）
岡本健一、浦井健治、中嶋朋子

特別イベント

《中劇場》

令和2年度（第75回）文化庁芸術祭協賛公演

シェイクスピア歴史劇シリーズ映像上映

シェイクスピア歴史劇シリーズの掉尾を飾る『リチャード二世』上演を記念し、過去の上演作品から『ヘンリー六世』と『リチャード三世』の映像をお届けします。

【日程】10月27日（火）～11月3日（火・祝）

【料金（税込）】Aプログラム（ヘンリー六世）5,500円／Bプログラム（リチャード三世）3,000円／2作品通し券7,600円

演劇

《小劇場》

文化庁委託事業「令和二年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

演劇研修所第14期生 試演会『尺には尺を』

【日程】10月27日（火）～11月1日（日）（※公演日程の詳細は17ページのカレンダーをご参照ください。）

【料金（税込）】A席3,300円／B席2,750円／ジュニア席（小学生～中学生）・学生券1,000円

ご来場に当たってお客様へのお願い、新国立劇場における感染予防への取り組みについては下記のURLよりご覧ください。
https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23_017576.html



国立劇場おきなわ

〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4-14-1
TEL. 098-871-3311 (代表)
https://www.nt-okinawa.or.jp/

公演情報

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、公演中止や資料展示室等を休室することがございます。
各種情報につきましては、随時、国立劇場おきなわのホームページに掲載いたします。

10月公演のご案内

第110回企画公演 ゆらていく遊ば

琉球芸能の俳優祭、国立劇場おきなわのファン感謝デーとして重鎮から若手までがジャンルを超え、一堂に会し、バラエティーに富んだ内容をお届けします。今回は、お馴染みの「西遊記」をもとに、組踊や沖縄芝居をはじめとした琉球芸能の様々な要素を盛り込んだ新作喜劇「うるま西遊記」（作・嘉数道彦）を上演します。立方、地謡ともに普段と異なる役どころを務めたり、バラエティーに富んだ構成でお祭り公演としてお楽しみいただきます。

【日程】10月3日（土）14時開演

【料金】3,200円

字

第57回普及公演

組踊鑑賞教室「執心鐘入」

組踊の魅力をより多くの方々に気軽に楽しんでいただけるよう、公演前半では組踊の歴史や鑑賞ポイントなど解説を交えご紹介します。そして、組踊の創始者・玉城朝薫の作品の中から、組踊「執心鐘入」を上演いたします。初めてご覧いただくお客様におすすめの組踊入門公演です。

【日程】10月31日（土）14時開演

【料金】一般2,100円 団体1,600円

字

レファレンスルームのご案内

【開室日時】火・水・木・第2・第4土曜日
10時～12時・13時～17時

【休室日】月・金・日・第1・3・5土曜日
祝日・慰霊の日（6月23日）
年末年始（12月28日～1月3日）

【閲覧資料】①芸能関係図書・雑誌・新聞等
②国立劇場おきなわ自主公演記録映像
（※視聴は有料30分ごとに50円）

講座・鑑賞会「首里城と芸能」

かつて首里城は政治の中心であり、文化を発祥して育んだ中心でもあった。

首里城と芸能をテーマに二夜にわたって公演記録鑑賞と講座の会および花火の復元鑑賞を行います。

第一夜は、首里城を舞台とした作品（山里永吉作）史劇「首里城明け渡し」を取り上げます。

第二夜は、首里城で生まれた「からくり花火」について講義と映像鑑賞、および復元鑑賞を行います。

【日程】10月13日（火）、20日（火） 18時開演

【料金】500円

【会場】小劇場（全席指定）

資料展示室便り

令和2年度第2回企画展
「首里城と芸能」

【展示期間】：10月3日（土）～12月20日（日）

【開室時間】：10時～18時（入場無料）

【展示内容】：首里城で生まれた芸能「琉球芸能」「からくり花火」、首里城を舞台にした芸能史劇「首里城明け渡し」などの魅力をさまざまな角度から紹介します。

10月公演カレンダー

太字は日本芸術文化振興会の主催公演

国立劇場チケットセンター
(午前10時～午後6時)
0570-07-9900
／03-3230-3000 (一部IP電話等)

国立劇場			国立演芸場		
10月		大劇場	小劇場		演芸場
1	木	文化庁芸術祭オープニング 花鳥風月によせて			上席 1日（木）～10日（土） 芸協カデンツァ 芸協カデンツァ事務局 秋の大合奏 090-5852-3966 立川談笑 夢空間 独演会 0570-06-6600 真一文字の会 柳亭市馬事務所オフィスエムズ ～春風亭～之輔強会～ 03-6277-7403 桂雀々独演会 ときめきチケットセンター 03-6300-6510 春くらべ らくごカフェ 03-6268-9818
2	金				
3	土				
4	日				
5	月				
6	火				
7	水				
8	木	錦秋四景 柳亭市馬事務所オフィスエムズ 03-6277-7403			
9	金				
10	土	歌舞伎公演 4日（日）～27日（火） 【第一部】 ひらかな盛衰記 —源太勘当— 幸希芝居遊 【第二部】 新皿屋舗月雨暈 —魚屋宗五郎— 太刀盗人 休演	竹村流舞の会 竹村昂扇 047-473-3478	中席 11日（日）～20日（火） お座敷白酒 ネイティブランプーン 050-3655-6277 立川志らく ダニーローズ 落語大全集 03-6407-0373 花形演芸会 ナイツ独演会 四苦八苦してカンペイが正解 スラッシュパイル 03-6451-0554	
11	日				
12	月				
13	火		佐栄秀リサイタル 花柳佐栄秀 ／佐栄秀会 042-531-1616		
14	水				
15	木				
16	金				
17	土		邦楽公演 文楽素浄瑠璃の会		
18	日		紋の会 藤間紋 03-3261-8098		
19	月				
20	火				
21	水				
22	木				
23	金				
24	土			特別企画公演 23日（金）～25日（日）	
25	日				
26	月	落語研究会 TBSテレビ 03-3746-6666			
27	火		※1 いがぐみ 03-6909-4101	※2 いがぐみ 03-6909-4101	
28	水				
29	木				
30	金				
31	土			国立演芸特選会	

国立能楽堂			国立文楽劇場		
10月		能楽堂	文楽劇場	文楽劇場小ホール	
1	木			第4回光の会 筑前琵琶演奏会	
2	金				びわの会事務局 072-955-0126
3	土				
4	日	金春会定期能 金春会 03-5370-1266			
5	月	定例公演		公演記録鑑賞会	
6	火				
7	水				
8	木	舞踊公演			
9	金				
10	土			普及公演	
11	日		萬狂言 ファミリー狂言会 秋 萬狂言 /秋公演 03-6914-0322	花柳流花仁会 花柳綱仁 日本舞踊公演 080-3835-2337	
12	月		第23回青翔会		
13	火				
14	水				
15	木				
16	金	定例公演			
17	土	橘香会 梅若研能会 03-3466-3041	正義流「吟と舞」発表会 多田正稔 医療従事者支援チャリティー 072-835-0381		
18	日	狂言ござる乃座 万作の会 62nd① 03-5981-9778	令和2年度(第5回)文化庁 花柳旭叟 芸術祭参加公演 花柳流 旭叟の会 06-6779-3872		
19	月	万作の会 03-5981-9778	「ザ・グレイト文楽」 事務局 06-6314-8262		
20	火				釣狐を観る会 〈第一日目〉
21	水				
22	木	企画公演			
23	金	狂言ござる乃座 万作の会 62nd② 03-5981-9778		旭堂南照入門十周年独演会 旭堂南照 090-2387-5081 菊寺智子三絃リサイタル 菊原光治 06-6779-5460	
24	土				
25	日	忠三郎狂言会 忠三郎狂言会 075-432-6655			
26	月				
27	火				
28	水				
29	木				
30	金				
31	土	外国人のための能楽鑑賞教室 Discover NOH & KYOGEN	錦秋文楽公演		

※1 《断小屋ニューノーマル》神無月の独り看板 桂吉弥
※2 《断小屋ニューノーマルとぞい、とーざい》桂南光×入船亭扇遊

自主公演以外については、それぞれの記載の電話番号にお問合せください。
なお、主催者の都合により掲載していない公演がございます。

10月公演カレンダー

新国立劇場主催公演に関する
◆お問合せ先◆
新国立劇場ボックスオフィス
TEL. 03-5352-9999

新国立劇場

太字 は新国立劇場の主催公演

10月	オペラパレス		中劇場	小劇場
1	木			シス・カンパニー公演「あなたの目」 03-5423-5906
2	金			
3	土			
4	日			
5	月	休演	休演	
6	火			
7	水	休演		
8	木	オペラ公演 「夏の夜の夢」 4日（日）～12日（月）		
9	金			シスカンパニー公演 「たむらさん」 03-5423-5906
10	土			
11	日	休演		
12	月		休演	
13	火		演劇公演 「リチャード二世」 2日（金）～25日（日）	
14	水			
15	木			
16	金			
17	土			舞台 「銀河鉄道の父」 Mitt 03-6265-3201
18	日		休演	
19	月			
20	火			
21	水			
22	木			
23	金			
24	土			
25	日			
26	月	休演		
27	火	休演	【特別イベント】 「シェイクスピア歴史劇 シリーズ映像上映」 10月27日（火）～11月3日（火・祝）	演劇研修所第14期生 試演会「尺には尺を」 10月27日（火）～11月1日（日）
28	水	休演		
29	木	休演		
30	金	休演		
31	土			

国立劇場おきなわの主催公演に関する
◆お問合せ先◆
国立劇場おきなわ
チケットカウンター
TEL. 098-871-3350

国立劇場おきなわ

太字 は国立劇場おきなわの主催公演

10月	国立劇場おきなわ大劇場	国立劇場おきなわ小劇場
1	木	
2	金	
3	土	企画公演
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	かりゆし芸能公演 赤嶺 那覇市文化協会 演劇部会 090-4777-1519
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	講座「首里城と芸能」①
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	民俗芸能公演 中止
19	月	
20	火	講座「首里城と芸能」②
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	普及公演



芸術文化振興基金

令和3年度助成対象活動の募集が始まります！

令和3年度の助成対象活動の募集がいよいよ始まります。今回のご応募はインターネットを介した電子申請に変わります（「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」を除く）。これに先立ち、応募予定者を対象としたオンライン及び電話による予約制の「応募相談会」を開催いたします。https://www.ntj.jac.go.jp/kikin/lp/2020/bosyuu_0.html



芸術文化振興基金による助成事業

芸術文化振興基金の運用益により、我が国の文化芸術の振興又は普及を図ることを目的とした国内で実施する活動に助成します。

舞台芸術・美術等の創造普及活動

助 成 対 象 分 野		問合せ先(電話)	応募受付	応募相談会
現代舞台芸術創造普及活動	音 楽	03-3265-6077	11月2日（月） ～20日（金）	オンライン及び電話による相談会を開催します。詳細はホームページをご覧ください。
	舞 踊	03-3265-6192		
	演 劇	03-3265-6365		
伝統芸能の公開活動		03-3265-6394		
美術の創造普及活動		03-5213-4175		
多分野共同等芸術創造活動		03-3265-6045		

国内映画祭等の活動

助 成 対 象 分 野	問合せ先(電話)	応募受付	応募相談会
映画祭 A・B	03-3265-6312	【第1回募集】 11月2日（月） ～20日（金）	オンライン及び電話による相談会を開催します。詳細はホームページをご覧ください。
日本映画上映活動		【第2回募集】 令和3年5月17日（月） ～28日（金）	

（注）第1回募集分と第2回募集分では対象となる活動の実施期間が異なります。

地域の文化振興等の活動

助 成 対 象 分 野		問合せ先(電話)	応募受付	応募相談会
地域文化施設公演・ 展示活動	文化会館公演	03-5213-4169	11月2日（月） ～20日（金） ※昨年までは、応募書 類を各都道府県・各 指定都市へ提出して いただきましたが、 今回から電子申請シ ステムにより、振興会 に直接オンラインで 提出していただく方 法に変更いたします。	オンライン及び 電話による相談 会を開催しま す。詳細はホー ムページをご覧 ください。
	美術館等展示	03-5213-4174		
アマチュア等の文化団体活動		03-5213-4164 03-5213-4167		
歴史的集落・町並み、 文化的景観保存活用活動		03-5213-4172		
民俗文化財の保存活用活動				
伝統工芸技術・文化財保存技術の 保存伝承等活動				

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1

電話03-3265-6302(直通) <https://www.ntj.jac.go.jp/kikin.html>

○相談会の時間・予約方法等、詳細はホームページでご確認ください。

○ご相談は随時受け付けています（土・日・祝日を除く）。分野ごとの問合せ先へご連絡ください。

○相談会への参加は応募の必須条件ではありません。

○募集案内はホームページからダウンロードしてください。



文化芸術振興費補助金による助成事業

文化庁からの補助金により、我が国の芸術水準の向上に資する創造性・芸術性の高い国内で実施する舞台芸術の創造活動や、国際的な実演芸術の創造活動、劇場・音楽堂等が主体となつて行う実演芸術の創造発信、優れた日本映画の製作活動に助成します。

舞台芸術創造活動活性化事業

助 成 対 象 分 野	問合せ先(電話)	応募受付	応募相談会(要予約)
音 楽	03-3265-6077	11月2日（月） ～20日（金）	オンライン及び電話による相談会を開催します。詳細はホームページをご覧ください。
舞 踊	03-3265-6192		
演 劇	03-3265-6178		
伝統芸能 大衆芸能	03-3265-6394		

国際芸術交流支援事業

助 成 対 象 分 野	問合せ先(電話)	応募受付	応募相談会(要予約)
海外公演	03-3265-6365 -6338	応募受付期間が決まりましたら、ホームページでご案内する予定です。	オンライン及び電話による相談会を開催します。詳細はホームページをご覧ください。
国際共同制作公演 （海外公演・国内公演）			
国際フェスティバル			

劇場・音楽堂等機能強化推進事業

助 成 対 象 分 野	問合せ先(電話)	応募受付	応募相談会(要予約)
地域の中核劇場・音楽堂等 活性化事業 共同制作支援事業	03-3265-6032 -6019 -6805	11月2日（月） ～20日（金） ※応募書類の提出方法については募集案内をご覧ください。	オンライン及び電話による相談会を開催します。詳細はホームページをご覧ください。
劇場・音楽堂等間 ネットワーク強化事業			

（注）劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業については、現在検討中です。

映画製作への支援

助 成 対 象 分 野	問合せ先(電話)	応募受付	応募相談会(要予約)
劇映画	03-3265-6312	【第1回募集】 11月2日（月） ～20日（金）	オンライン及び電話による相談会を開催します。詳細はホームページをご覧ください。
記録映画		【第2回募集】 令和3年5月17日（月） ～28日（金）	
アニメーション映画			

（注）第1回募集分と第2回募集分では対象となる作品の完成時期が異なります。

研修生募集のご案内

将来、伝統芸能の舞台で活躍する志を持つ研修生を募集します。

歌舞伎俳優研修生、文楽（太夫・三味線・人形）研修生募集

【応募資格】 中学校卒業（卒業見込みを含む）以上の男子で、原則として年齢23歳以下の者。経験は問いません。

【募集人員】 若干名

【研修期間】 令和3年4月から令和5年3月までの2年間

【研修時間】 原則として、月曜日から金曜日までの平日午前10時から午後6時まで

【研修場所】 歌舞伎俳優研修：国立劇場

文楽研修：国立文楽劇場。ただし、文楽東京公演時（年4回）には国立劇場にて行います。

【研修内容】 歌舞伎俳優研修：歌舞伎実技・立廻り・とんぼ・化粧・衣裳・日本舞踊・義太夫・長唄・鳴物・箏曲・体操・作法・講義・舞台実習・公演見学 他

文楽研修：義太夫・三味線・人形実技・箏曲・胡弓・謡・狂言・日本舞踊・作法・講義・舞台実習・公演見学 他

【適性審査】 研修開始後8か月以内に適性審査を実施します。
不合格となった場合は、研修生の身分を失います。

【受講料】 無料

【宿 舎】 遠隔地に居住する研修生に対し、審査のうえ宿舎を有料で貸与し、空室がない場合は住宅費補助金を交付します。

【奨励制度】 適性審査合格者には、研修期間中、伝統芸能伝承奨励費の貸与資格が与えられます。

【募集期間】 歌舞伎俳優研修：令和2年10月1日（木）から令和3年1月29日（金）まで
文楽研修：令和2年10月1日（木）から令和3年2月4日（木）まで

【選考方法】 作文、簡単な実技試験、面接を行い選考します。

【選 考 日】 令和3年2月から3月上旬を予定（日程が決まり次第、応募者にお知らせします）

【選考場所】 歌舞伎俳優研修：国立劇場（東京都千代田区隼町4-1）

文楽研修：国立文楽劇場（大阪府大阪市中央区日本橋1-12-10）

【お問合せ】

歌舞伎俳優研修：国立劇場調査養成部養成課 TEL 03-3265-7105（直通）

文楽研修：国立文楽劇場企画制作課養成係 TEL 06-6212-5529（直通）

午前10時～午後6時（土・日・祝日・年末年始を除く）

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.ntj.jac.go.jp/training/trainee.html>



日本博 ～主なラインナップ～

【我が国の名品を公開、自然素材を生かした修理の技を知る】

- ◆京都市京セラ美術館開館記念展『京都の美術 250年の夢』
〈京都市京セラ美術館〉令和2年6月2日～9月6日、令和2年10月10日～12月6日
- ◆特別展「工藝2020—自然と美のかたち—」
〈東京国立博物館〉令和2年9月21日～11月15日
〈工藝と食/石川、静岡〉令和2年10月31日、12月4日
- ◆国立工芸館石川移転記念展Ⅰ「工の芸術—素材・わざ・風土—」
〈東京国立近代美術館工芸館（石川県）〉令和2年10月25日～令和3年1月11日
- ◆GO FOR KOGEI—北陸で出会う、工芸の可能性—
〈金沢市、小松市、能美市、富山市、高岡市、越前市、鯖江市他〉令和2年7月～令和3年2月
- ◆我が国の美術工芸品等修理の技と自然の原材料を活かした伝承・活用事業
—国宝重要文化財（美術工芸品）保存修理成果の現地公開— 〈京都国立博物館ほか〉令和2年10月～
- ◆企画展「読み継がれた源氏物語」 〈名古屋市蓬左文庫〉令和2年11月8日～12月13日
- ◆特別展「東山魁夷と四季の日本画」 〈山種美術館〉令和2年11月21日～令和3年1月24日
- ◆特別展「桃山—天下人の100年—」 〈東京国立博物館〉令和2年10月6日～11月29日

【日本の「衣食住」を通観し、自然と対話する】

- ◆人間国宝森口邦彦友禪／デザイン交差する自由へのまなざし 〈京都国立近代美術館〉令和2年10月13日～12月6日
- ◆特別展「ファッション イン ジャパン 1945—2020—流行と社会」 〈島根県立石見美術館ほか〉会期調整中
- ◆隈研吾展 〈高知県立美術館、長崎県美術館、東京国立近代美術館〉令和2年11月～
- ◆「日本のたてもの—自然素材を活かす伝統の技と知恵—」
〈東京国立博物館・国立科学博物館・国立近現代建築資料館〉令和2年12月8日～令和3年2月21日（予定）

【自然にちなんだ伝統芸能、自然との関わりを描いた現代舞台を観る】

- ◆歌舞伎、文楽、能楽・狂言、Discoverシリーズ 能楽、文楽、組踊
〈国立劇場、国立能楽堂、国立文楽劇場、国立劇場おきなわ〉令和2年8月～令和3年3月
- ◆「日本博」皇居外苑特別公演（仮称） 〈皇居外苑特設会場〉令和3年2月または3月の間3日間
- ◆神々の集う国「出雲」体験フェスタ ～日本博in出雲～ 〈出雲大社ほか〉令和2年11月～令和3年3月頃
- ◆日本遺産を活かした伝統芸能ライブ「NOBODY KNOWS」プロジェクト
〈伊勢原市 大山阿夫利神社ほか〉令和2年11月～
- ◆寄席「笑楽座」2020 〈弘前城 弘前公園本丸ほか〉令和2年7月～令和3年3月

【自然の中で文化を味わう】

- ◆企画展「国立公園 —その自然には、物語がある—」 〈国立科学博物館〉令和2年8月25日～11月29日
- ◆「神宮の杜芸術祝祭」 祭る。祈る。創る。—持続可能な自然と芸術文化— 〈明治神宮〉令和2年3月～令和3年3月
- ◆日本書紀・藤原不比等を巡る奈良県博覧プロジェクト 〈奈良コンベンションセンターほか〉令和2年5月～令和3年3月
- ◆国際芸術祭BIWAKOビエンナーレ2020 “森羅万象～COSMIC DANCE”
〈近江八幡市、彦根市ほか〉令和2年10月10日～11月23日
- ◆「大地の芸術祭の里」ブランディング強化による海外インバウンド拡充事業 〈新潟県十日町市〉令和2年4月～令和3年3月
- ◆アース・セレブレーションを核とした佐渡の国際的フェスティバル展開事業 〈新潟県佐渡市〉令和2年4月～令和3年3月

【メディア芸術に描かれる自然に向き合う】

- ◆MANGA都市TOKYOニッポンのマンガ・アニメ・ゲーム・特撮2020
〈国立新美術館・企画展示室2E〉令和2年8月12日～11月3日
〈大分県立美術館・1階 展示室A〉令和2年11月21日～令和3年1月17日
- ◆ショートショートフィルムフェスティバル&アジア 2020 〈東京都内〉令和2年9月下旬～
- ◆ピクチャレスク・ジャパン 世界が見た明治・大正の日本（仮称） 〈国立映画アーカイブほか〉令和2年10月～
- ◆NAKED SAMURAI & NINJA 観光ガイドプロジェクト（仮称）
〈リアル：元離宮二条城、オンライン〉令和2年10月15日～12月7日（仮）

【共生社会・多文化共生と自然】

- ◆ウテカンパ フェスティバル ～未来に向かって、手をつなごう～ 〈札幌周辺〉令和2年11月頃
- ◆東京2020大会・日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル
〈近江八幡市 ボーダレス・アートミュージアムNO-MAほか〉令和2年4月1日～令和3年3月31日
- ◆障害者の文化芸術創造拠点形成プロジェク 〈国際障害者交流センター（ビッグ・アイ）ほか〉令和3年1月30日、31日

自然と美のかたち
工芸
特別展
2020

Kōgei 2020
The Art of Crafting Beauty from Nature

9/21²⁰²⁰ (月・祝) ~ 11/15^日
東京国立博物館 | 表慶館 |
TOKYO NATIONAL MUSEUM | [Ueno Park]

事前予約制

[日時指定券のオンライン予約が必要]
※詳細は展覧会公式サイトをご確認ください。

[開館時間] 午前9時30分～午後5時 ※金曜・土曜は午後9時まで開館
[休館日] 月曜日 ※ただし、9月21日(月・祝)は開館、9月23日(水)は休館
[主催] 文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、東京国立博物館、読売新聞社

[特別協賛] Canon JA東日本 JT 三井不動産 三菱地所 meiji [協賛] 清水建設 Takashimaya TAKENAKA SMBC 三菱商事

[協力] 田島ルーピング、竹尾、トキ・コーポレーション [会場構成] 伊東豊雄建築設計事務所 [お問合せ] Tel: 03-5777-8600 (ハローダイヤル)
展覧会公式サイト <https://tsumugu.yomiuri.co.jp/kogei2020/> 「紡ぐ」公式Twitter @art_tsumugu

日本博
JAPAN CULTURAL EXPO

文化庁

beyond
2020

紡ぐ
Tsumugu
Project

令和2年度日本博主催・共催型プロジェクト